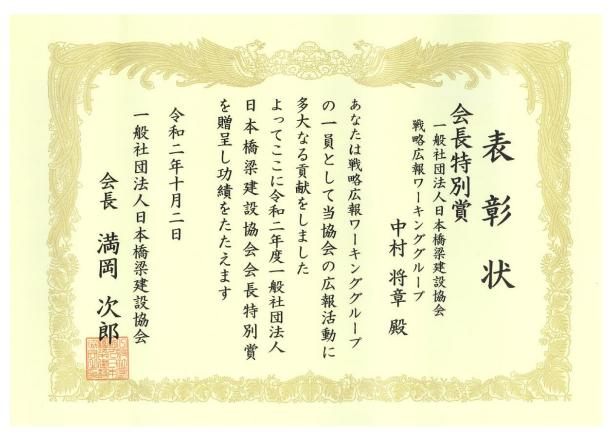
令和2年度会長特別賞を受賞しました

2020年10月2日、日本橋梁建設協会の「令和2年度伊藤學賞ほか3賞表彰式」が開催されました。「伊藤學賞」「技術功労賞」「奨励賞」「会長特別賞」の表彰が行われ、日本橋梁建設協会の「戦略広報ワーキンググループ」に所属する中村将章(保全本部 計画設計グループ)が「会長特別賞」を受賞しました。





【戦略広報ワーキングとは】

2019年に日本橋梁建設協会で新たに発足されたWG(通称「みかん P.J」)です。

若手育成プロジェクト(未来の幹を育てる;みかん PJ)ということで、現在の鋼橋業界は 20 代・30 代が 3 割未満と少なく、将来の担い手を継続的に確保するために、協会が各社のリクルート活動を支援することが、今後の広報活動として必要となります。就職活動の方法の変化などの時代の変化に対応すべく、考え方や伝え方に新しい風を入れるため、各社の若手社員も参画したWGを設立しました。

構成メンバーは、運営委員9名と各社から参加の若手10名です。2019年7月より活動しています(現在も継続)。

2019年からの1年間では、

- ・橋建協のインスタグラム開設
- イメージキャラクターの作成
- ・タグラインの作成 など

新たな広報活動の方法をグループメンバーで切り開き、協会活動に多大な貢献をしたということでこの たび表彰を受けました。2年目以降は、これらを活かし、更に橋梁の魅力を発信していく所存です。

具体的な活動内容は橋建協 HP のお知らせの欄からも確認できます。

https://www.jasbc.or.jp/news/wg/